



No.3555

第3873回例会
令和7年6月4日

OBIHIRO ROTARY CLUB DISTRICT 2500

会長 村松 一樹

方針「Rotary Pride!」

2024-25年度国際ロータリーのテーマ ロータリーのマジック

■会長報告



村松 一樹 会長

6月は「ロータリー親睦活動月間」です。同じ関心や趣味、職業をもつ世界中の仲間と楽しく交流できる方法、それが「ロータリー親睦活動」です。世界中に会員がいるロータリーならではの国際交流のチャンスです。

本日の例会前に開催された理事会での議決事項について報告します。1点目は、年度末最終夜間例会の参加費の件です。今年度、各委員会、会員各位の貢献により、昨年度からの繰越金を減らすことなく次年度に繰り越すことができる見通しとなりました。ありがとうございます。これを受け年度末最終夜間例会の参加費を無料とします。より多くの会員の出席を期待します。2点目は、次々年度の第6分区ガバナー補佐の件です。今月中に帯広ロータリークラブまたは広尾ロータリークラブから次々年度の第6分区ガバナー補佐を輩出する要請を受けました。広尾ロータリークラブとの調整の結果、帯広ロータリークラブから選出することとなりました。先日開催された当クラブの歴代会長会において川上会長ノミニ、飛岡会長エレクトと私で候補者を選考して理事会で決定する運びがいいとのアドバイスを受けました。本日の理事会で、まずはこの決定プロセスの承認を得た後、我々三人で選考した候補者・工藤大輔会員を次々年度の第6分区ガバナー補佐とすることが議決されました。

本日のプログラムは中長期ビジョン委員会による「100周年に向けた中長期ビジョン」です。帯広ロータリークラブ100周年に向けた指針となる内容です。ご清聴願います。

以上、会長報告とさせていただきます。本日も、よろしくお願い致します。

■ビジター紹介

釧路ロータリークラブ ^{すずき}鈴木 ^{まさのぶ}正信 様
RI第2500地区 ^{チーダム}米山記念奨学生 鳥達木 様

■会務報告

大江 平 幹事

①帯広RC、次年度第3回クラブ協議会開催のご案内

日 時 6月4日(水)午後7時
場 所 ホテル日航ノースランド帯広
会 費 2,200円

②帯広RC、第5回クラブ協議会開催のご案内

日 時 6月11日(水)午後6時30分
場 所 ふじもり食堂
会 費 5,000円

③帯広東RC、移動例会開催のご案内

日 時 6月17日(火)午後0時30分
場 所 とかち館

④帯広RC、第2回寺子屋開催のご案内

日 時 6月17日(火)午後6時30分
場 所 ふく井ホテル
会 費 4,000円

⑤帯広南RC、6月23日(月)の例会は、休会と致します。

⑥帯広RC、年度末最終夜間例会開催のご案内

日 時 6月25日(水)午後6時
場 所 ホテル日航ノースランド帯広

■委員会報告

【ニコニコ献金】

(親睦活動委員)

<金山 紀久 会員>

5月21日の担当例会(社会奉仕委員会)、社会福祉法人 刀主会の皆さまのご協力を得て終えることができました。ありがとうございます。

<合田 倫佳 中長期ビジョン委員会 担当理事>

本日、例会プログラムを担当します。よろしくお願いします。

<和田 賢二 中長期ビジョン委員長>

本日、例会プログラムを担当させていただきます。

<小白 智志 会員>

第6分区ゴルフ大会で帯広RCゴルフ同好会が団体戦で2位になりました。来年は優勝を目指します。

<鈴木 正信 会員>

釧路ロータリーの鈴木です。東京に戻るようになりました。大変お世話になりました。

<誕生記念日祝(6月)>

和田 賢二 会員 櫻井 博一 会員 伊藤 秀敏 会員
林 浩史 会員 加藤友紀子 会員



<配偶者様お誕生記念日祝(6月)>

池田 健太 会員

<結婚記念日祝(6月)>

村松 一樹 会長 小倉 豊 会員 及川ゆかり 会員
金山 紀久 会員 高橋 弘史 会員 佐藤 光輔 会員
鈴木 聡 会員

■プログラム

(中長期ビジョン委員会)

「ワークショップのまとめ・ビジョンの提言」

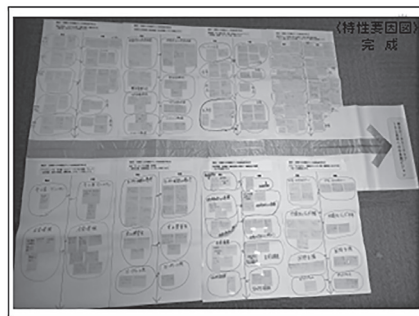
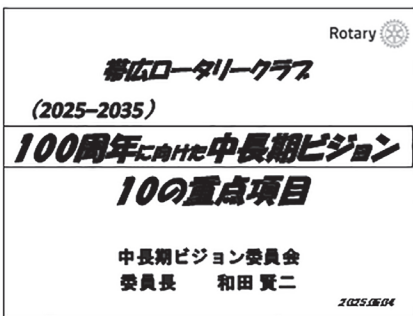
中長期ビジョン委員会 委員長 和田 賢二



前回担当例会 11月13日のワークショップで「帯広クラブの100周年に向けた中長期ビジョン」という大きなテーマを8つのグループに分かれて、現状の問題点とそれに対する対策のご意見が200項目程度出されました。それを1枚

の特性要因図として完成しました。

本日は、そのご意見をキーワードなど関連ごとに精査しながら、大きく10の項目に分類し文章化したものを、パワーポイントを用いてご説明させていただきます。若干語尾の調整はございますが、委員会で勝手に作文したものではなく会員のご意見のもとに出来上がっていることを充分ご理解頂き、お聞き頂ければと存じます。



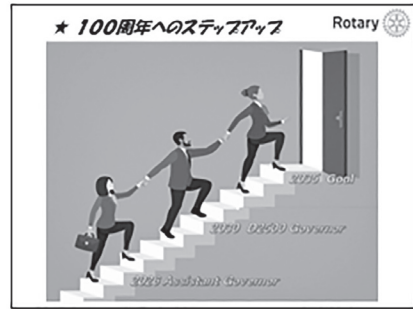
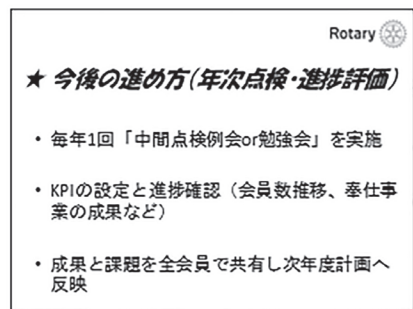
■帯広ロータリークラブ 100周年に向けた中長期ビジョン (10の重点項目)

1. 【クラブの存在意義の再確認】
2. 【クラブ文化と風土の醸成】
3. 【会員の多様化と持続的な拡大】
4. 【奉仕活動の社会的インパクト強化】
5. 【未来を見据えた青少年育成】
6. 【国際交流・国際奉仕の再構築】
7. 【戦略的な広報とブランド発信】
8. 【多様性とインクルージョンの推進(DEI)】
9. 【柔軟な組織運営と会の再設計】
10. 【100周年に向けた象徴的プロジェクトの立案】

以上、10項目の提言をお示しさせていただきました。

当クラブも長い歴史と豊かな伝統を持つクラブでありながら、常に変化に適応し、時代に即した形で伝統を守り続けてきました。

これから100周年に向けて、その特徴的なアプローチは「変化を取り入れながら本質を守る」ことにあります。伝統は「残すもの」ではなく、「生かすもの」と捉える姿勢が大切と存じます。



■出席報告

会員総数:88名(内 免除会員2名)

出席者数:58名(内 免除会員1名 内zoom参加者7名)

本日の出席率:66.7%

■6月プログラム予定

6月11日(水)「私の職業奉仕感について」

小田切義憲 委員長(職業奉仕委員会)

6月18日(水)「テーブル・ビジネス談」(プログラム委員会)

6月25日(水)「年度末最終夜間例会」18:00～

(親睦活動委員会)



↑携帯サイトが
できました。
バーコードリー
ダーで読み込む
事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30 例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234
 ●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日
 ●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033
 ●発行 / クラブ広報
 ●委員長 / 荒井 純一 副委員長 / 高原 淳・三谷 郁央
 委員 / 大和田三朗・千葉 直樹・林 淳也・大友 一弘
 ●ホームページアドレス <http://www.obihiro-rc.jp>

帯広ロータリークラブ

(2025-2035)

100周年に向けた中長期ビジョン 10の重点項目

中長期ビジョン委員会
委員長 和田 賢二

2025.06.04

ちょっと そのまえに

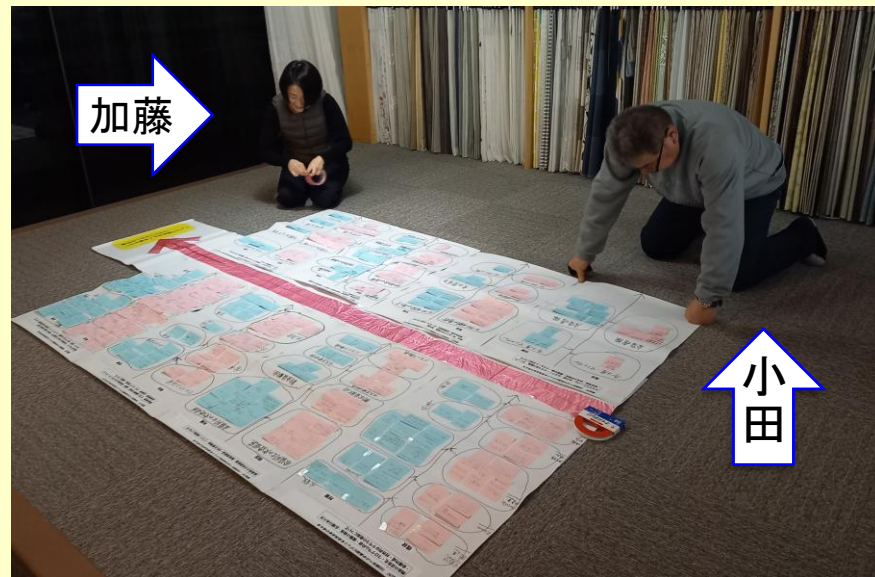
11月13日

ワークショップのご報告です

特性要因図 (fishbone diagram)

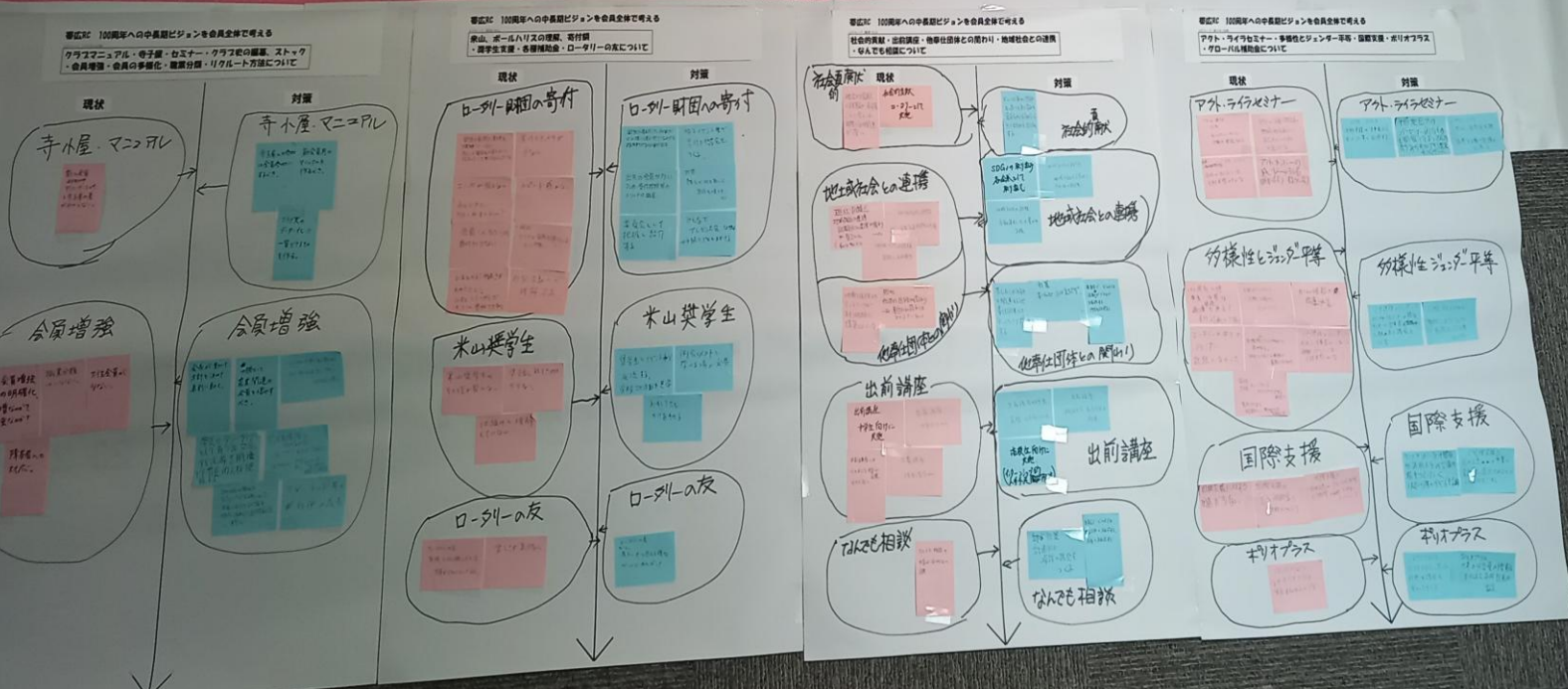
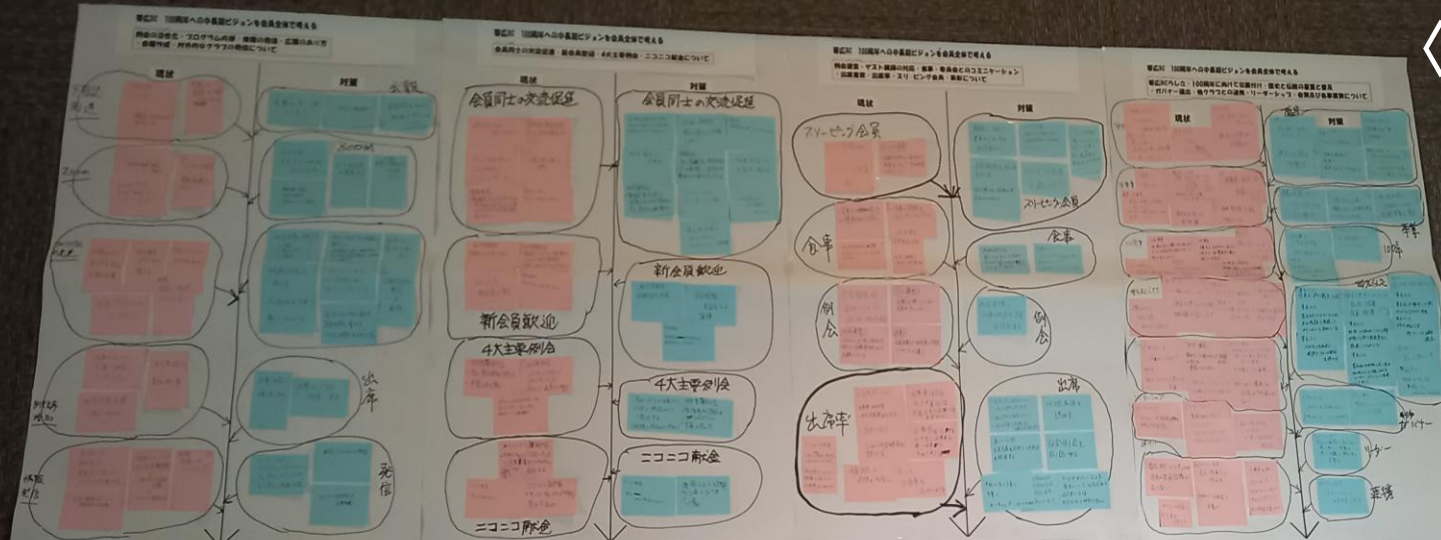
ワークショップ例会 11/13 (8グループに分かれて)

Rotary



委員会にて特性要因図 作成作業 11/16

〈特性要因図〉 完成



第100周年への中長期ビジョン

1. クラブの存在意義の再確認

現状:ロータリーの理念や存在意義が会員間でも共有しきれていない部分がある

- 年1回「理念を再確認する例会」を開催
(創立時の精神や四つのテスト等を学習)
- 新入会員向けに理念研修のカリキュラム
を整備・実施～オリエンテーション・寺子屋の充実
メンター制度の導入
- 地域に対してクラブの存在意義を明文化
し、発信 (パンフ・WEB)

II. クラブ風土と文化の醸成

現状：外部から見えにくい、閉鎖的との指摘や、継続する「空気」に課題感あり

- 「よい風土」を可視化するサステイナブルな行動指針の策定と定期見直し
- 多様な会員の意見を尊重する「対話の文化」の促進（分科会やラウンドテーブル方式）
- 年齢や属性を越えた交流促進イベントの開催

Background and Issues

A Rotary Club has a long history and leadership role, but also a decline on producing community leaders.



★長い歴史とリーダー的役割、そして最近の課題(リーダー輩出の減少)を視覚的に表現

Ⅲ. 会員の多様化と持続的な拡大

現状: 会員の高齢化と新規会員の定着が課題

- 企業・業種・世代バランスを意識した戦略的な会員勧誘 ～ 未充填職業分類
- スポンサー制度による「1年伴走型」フォローアップ ～ 退会防止
- 50代以下・女性・多様な職種を対象としたオープン例会・説明会の定期開催



DISCOVERY

a skill sheet



SKILL SHEET



DEVELOPMENT

A Tram | together



DEVELOPMENT

A team a together



DEVELOPMENT

A Teaming together



DEPLOYMENT

Growth or promoting

★ 新会員の発掘・育成・リーダーの輩出

IV. 奉仕活動の社会的インパクト強化

現状：行事が「自己満足」に終始しがち。地域や社会のニーズとのギャップも

- 地域課題に関する年次ニーズ調査の実施と反映
- 行政や他団体との共催・協働事業の展開（風通しのよさ）
- 活動効果の「見える化」～ 目標の設定（SNS・メディア報告・定量的成果測定）

V. 未来を見据えた青少年育成

現状：青少年奉仕の対象が限定的・表層的との声も

- 留学・交換プログラムに加えて地域高校・大学・ローターアクト・インターアクトとの連携強化
- 地域青少年との共創型プロジェクト
（例：まちづくりワークショップ）
- 若者によるプレゼン機会提供
（例会発表、政策提言など）

VI. 国際交流・国際奉仕の再構築

現状: かつての活発な国際交流が停滞している

- 国際姉妹クラブ・友好クラブを模索・締結
交流の始動
- グローバル課題に取り組む事業への参加
(ポリオ・SDGs・人道支援など)
- 海外とのオンライン交流 (例会・共同プロジェクト)

VII. 戦略的な広報とブランド発信

現状：活動が広く伝わっておらず、「ロータリーって何？」状態

- SNSを活用し、検索意図にあった良質なコンテンツの提供（Instagram・Facebook等）
- 会報のデジタル化と地域への配布
～ サイト表示速度の改善
- 地元メディアとの連携による活動紹介



★ SNS・デジタルの活用、WEBへ発信・情報収集行

VIII. 多様性とインクルージョンの推進 (DEI)

現状：同質性の強い組織であることが新規会員の壁になることも

- ダイバーシティ研修の導入
(性別・国籍・文化・価値観への理解促進)
- 女性会員の積極的登用と活躍支援
- 会員全体での「多様な意見を歓迎する」雰囲気づくり

IX. 柔軟な組織運営と会の再設計

現状：形式的で硬直的な運営が一部で課題視、リーダー選定が*BlackBox*？

- 例会や理事会の形式見直し
(オンライン、時間短縮など)
- 委員会の目的と成果を可視化し、やりがいのある役割分担へ
- 若手中心のプロジェクトチーム発足で機動力アップ

X. 100周年に向けた象徴的 プロジェクトの立案

現状：記念事業への機運はあるが、全体構想はこれから

- 「10年かけて残す」象徴的な奉仕事業を
全会員で企画 — 準備会の発足
- 子どもたちや未来世代に向けたメッセージ
発信（映像、タイムカプセルなど）
- 100周年記念式典を市民と共に祝う
「開かれたイベント」として設計



Rotary Step : Development

Rotary Club's Training process



★100周年へ向けてのプロジェクトの企画立案・検証・リーダーの育成実行

★ 今後の進め方(年次点検・進捗評価)

- 毎年1回「中間点検例会or勉強会」を実施
- KPIの設定と進捗確認（会員数推移、奉仕事業の成果など）
- 成果と課題を全会員で共有し次年度計画へ反映

★ 100周年へのステップアップ

Rotary



Rotary



**みんなで
手に手つないで
100周年**

中長期ビジョン委員会